

令和3年度当初予算案の特色

I 政策の推進

『とりもどせ元気！』

※2月補正予算案を含む ★新規 ☆拡充

新型コロナウイルス感染症対策

○新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、市民生活はもとより地域経済が大きな影響を受けている中、「とりもどせ元気」をスローガンに、3年度当初予算を2年度2月補正予算と一体的に編成し、**コロナ禍における感染拡大防止と社会経済活動の両立**に向けた取組みを強力に推し進める

検査・医療提供体制の充実

- ★新型コロナウイルスワクチン接種
- ・医療機関への特別給付金
- ・医療・介護施設等従事者PCR検査事業
- ・新型コロナウイルス高齢者PCR検査助成事業
- ・妊婦へのPCR検査
- ☆健康観察等フォローアップ事業
- ・相談体制強化事業

市民生活の支援

- ★学生への特別給付金
- ★感染症対策等代替保育サポート事業
- ★母子保健オンライン相談等事業
- ☆オンライン学習の支援
- ☆スクールカウンセラー等活用事業
- ★市有施設の手洗い水栓の非接触化等
- ★公民館Wi-Fi環境整備事業

事業者の支援

- ★感染症対応シティ促進事業
- ・オンライン採用・就職活動支援事業
- ★全市版プレミアム付商品券事業
- ☆商店街プレミアム付商品券事業
- ★宿泊施設の高付加価値化等支援事業
- ★漁業者緊急支援事業
- ★花き農家緊急支援事業

経済対策

- ☆ 商工金融資金の融資枠の拡充
5,854億円（過去最大規模）
- ☆ 公共事業費の確保
1,730億円（近年で最大規模）
- ・ 地域経済を下支えする公共事業について、2年度2月補正と3年度の合計で、2年度を大きく上回る事業費を確保。

「安全・安心」な環境づくりと「未来」を育むチャレンジ

子どもたちの未来のために

- ☆子ども医療費の通院助成対象を中学生まで拡大
- ★プレコンセプションケアの推進 ☆不妊治療費助成の拡充
- ★支援対象児童等見守り強化事業
- ☆ひとり親家庭の経済的自立に向けた支援の充実
- ★子ども家庭支援センターの増設 ☆南部療育環境整備事業
- ★特別支援学校高等部の新設に着手

「経済の元気」と「新しい時代」を創るチャレンジ

DX（デジタルトランスフォーメーション）へのチャレンジ

- ☆行政のDX推進
- ★中小企業等のDX促進モデル事業
- ☆GIGAスクールの推進
- ★祭り運営のデジタル化促進事業

国際金融機能誘致の推進

- ★国際金融機能誘致推進事業
- ★外資系金融機関等の誘致推進
- ★国際金融機能の誘致に向けたフォーラム開催

「都市」と「自然」が調和したまちづくりにチャレンジ

未来に向けて生まれかわるまち

- ・九州大学箱崎キャンパス跡地のまちづくり
- ・天神通線整備

市街化調整区域の活性化

～Work Hard, Play More Hard～
(よく働き、より遊ぶ)

- ☆Fukuoka East & West Coast プロジェクト
- ☆油山市民の森等リニューアル事業

II 将来にわたり持続可能な財政運営の推進

○市債残高は、一般会計で増加
全会計では着実に減少

【一般会計】 30億円
【全会計】 ▲172億円

※満期一括積立金を除く

○歳入確保、行政運営の効率化等による財源の確保

108億円

○財政調整基金の積極的な活用

101億円

III 令和3年度当初予算案の特徴

○一般会計は
過去最大規模
1兆545億円 (+1,671億円)
【1兆965億円：2月補正含む】

○市税収入が減少 ▲231億円
○実質的な地方交付税は
市税の減等に伴い増加 +160億円

○新型コロナウイルス感染症対策
2,589億円
【2,800億円：2月補正含む】
※一般会計予算額の約25%

○扶助費等の
社会保障関係費が増加
+41億円

(増減は令和2年度当初予算比)